

四国大学（1） 小中高生向けの金融教育のあり方を考える

1 目的

現行の金融教育は「個人が自分を守る」ため、“損得”を軸に学ぶことが基本です。勿論、それは重要な視点ですが、「社会を守る」（不況を避け、安心して暮らせる経済を作る）ため、“損得”とは別に、“規律”という目線を学ぶことも重要と思います。例えば、世界経済に大きな打撃を与えたリーマンショックは、金融界における倫理観や規律の欠落が生んだ金融の暴走の一例で、こうした人災を避ける意識を若い世代が学ぶことも重要ではないかと思ひます。研修では、こうした視点から、金融の怖さを共有し、今後のより良い金融教育のあり方を考える機会にしたいと思ひます。

徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第4期）との関連について

重点項目Ⅴ－推進項目15－③教員の安定的な確保と資質向上に向けた取組

【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】

- 素養「A 使命感・倫理観」
- 授業力・学習指導「B 授業構想力」
- 担任力・生徒指導「D 未来ビジョン育成力」

2 主催

四国大学、徳島県教育委員会

3 期日

令和8年7月24日（金）

4 受付及び会場

四国大学 N館 2階 209号室

5 対象者

- (1) 職種 教職員
- (2) 校種 幼保・小・中・高・中等・特
- (3) 定員 20名

6 内容

- (1) 自らの生活を守る視点（私益の擁護）から金融を考える。
- (2) 世の中を守る視点（公益の擁護）から金融を考える。
- (3) 多面的な角度から物ごとを捉える視点の重要性を考える。

■講義の設計思想

「金融」という捉えどころのない世界の実態を手触り感をもって実感していただくために、①日常生活に密着するようなミクロの視点と、世界ベースで経済を大きく捉える鳥瞰的なマクロの視点を往復しながら、金融の醍醐味や怖さについて、まずはご出席頂いた先生方ご自身に実感して頂きます。そのうえで、こうした特性を子供たちにどう伝えるかをお考えいただくような講義になることを目指します。

■講義の最終目標（ゴール）

この講義には、様々なお立場の先生方がご参加されますので、子供たちに何を伝えるかについては、先生方のご所属により百人百様ではないかと思ひます（中には、金融教育とは直接ご縁のない先生方もおられると思ひます。言うまでもなく、そうしたお立場の先生方も遠慮されず、ぜひご出席いただければ嬉しく思ひます）。講義ではこうした点を念頭にお話しますので、当然、当方から「金融はこう教えるべきでは…」という考えをお伝えするのは難しいと思ひますし、妥当でもないと思ひます。そこで、当方としては、先生方が日々ご指導されている目の前の子供たちに合わせて、「金融」をどう調理して味付けするか、レシピをご自由に考えていただけるよう、思考の切り口（調味料の種類と味付けの仕方）を提示することに徹したいと思ひます。

7 講師

四国大学 経営情報学部 教授 臼井 正樹

8 日程

- 9:30～9:50 受付（B館 1階 107号室）
- 9:50～10:00 開式、イントロダクション
- 10:00～12:00 講義・議論
- 12:00～13:00 休憩
- 13:00～15:50 講義・議論

※講義を軸に説明を展開した上で、考察時間を設けて、参加者で議論しながら、考え方を掘り下げていきます。

- 15:50～16:00 リフレクション、閉会

9 準備物等

筆記用具

10 その他

(1) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職は、速やかに欠席届（PDF形式）をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、Plantの該当研修のページ又は、総合教育センターのWebサイト（令和8年度研

修講座一覧「とくしま教職員研修」33ページを参照)からダウンロードできます。

【送付先】 [教諭、栄養教諭、学校栄養職員]

総合教育センター教職員研修課

kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp

※県立学校は、学習系端末(外部メール)から提出してください。

[養護教諭]

体育健康安全課

taiikukenkoanzenka@pref.tokushima.lg.jp(県立校からJoruriメールでの送信

時に使用)

taiikukenkoanzen@g.tokushima-ec.ed.jp(上記以外に使用)

[幼稚園教諭、保育教諭]

義務教育課

gimukyoiiku_1@g.tokushima-ec.ed.jp

※公立幼稚園及び公立幼保連携型認定こども園は、所管の市町教育委員会又は

児童福祉担当部局へもメールに添付して提出してください。

(2) 研修当日、午前7時の時点で研修会場を含む地域(四国大学の場合は「徳島市」地域)に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

(3) 研修当日、出発地又は研修会場までの経路を含む地域に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表されたことにより旅程に支障がでる場合は、管理職を通して電話連絡してください。欠席の場合は(1)の手順に従ってください。

(4) 研修にふさわしい服装で参加してください。

(5) 昼食については、学内食堂が営業中で、どなたでも利用可能です。近隣のコンビニエンスストア等も利用可能です。

(6) 車は、南側の正門から入ってすぐに右折し、東側の駐車場(ゲートの無い、無舗装のグラウンド)または東側学生駐車場に駐めてください。

(7) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

《担当者》 教職員研修課 指導主事 新久保 諭 088-672-6419

部外秘